



St. Paul's Alumni

セントポール 立教大学校友会報

2017
August
No.440

※野球部優勝記念校友会グッズ9月初旬発売予定!!



体育会野球部

優勝!!

35年ぶり 東京六大学野球リーグ戦
59年ぶり 全日本大学野球選手権大会

【長嶋 茂雄さんのコメント】



全日本大学野球選手権大会決勝戦を神宮球場の貴賓席から見守る長嶋氏
(写真提供: 報知新聞)

母校が日本一になり、本当に嬉しい。特に一回裏、大東選手のスリーランホームランと中川選手のピッチングは素晴らしかった。自分の学生時代を思い出したが、立教の良さは選手と一体になって皆で応援すること。この勝利をきっかけに、春秋連覇を目指して欲しい。

「困難な時期を乗り越えて」吉岡知哉総長
野球部の皆さん、東京六大学野球リーグ優勝、そして全日本大学野球選手権大会における全面制覇、おめでとうございます。校友の皆様、応援ありがとうございます。長い間大変お世話になりました。この度の快挙はひとえに溝口監督以下、野球部員一人ひとりの努力の賜物であり、深く敬意を表します。過去に推薦入学制度を廃止して以来、体育会は長い困難の時期にありましたが、そのような環境にあっても創意工夫を凝らし、伝統をつないできました。大学でもこの十数年、白石前体育会長のもと、アスリート選抜入試制度の導入や経済的援助、グラウンドを含めた施設整備など、多様な支援を続けてきました。今回の野球部の快挙はまさにそれらが相まって結果したものであると思っています。総長として感慨もひとしおです。野球部は次のステージへと向かうべく新たな一歩を踏み出しました。引き続き、校友の皆様の応援、お力添えをお願いいたします。



全日本表彰式の胴上げで5度宙を舞った溝口監督(平3営)

この3年間、昨年は特にあと一歩のところまで(六大学)優勝に手が届かなかったのですが、もう優勝争いをするだけでは意味がないと思っていました。本当に優勝するために、チームがもう一段上がるにはどうしたらいいか、そんな中で生まれたスローガンが「戮力同心」(りくりよくどうしん)でした。皆で力を合わせ心一つにする、という意味です。難しい言葉ですが、今のチームにはとてもしっくり来ました。個人の力に頼らず、チームで1点を取りに行く、1点を守り切る、そういうチームでなければ我々は厳しい優勝争いには勝ち残れない。そして選手たちはその通りに、思いを一つに戦い続けました。またこれまで多くの先輩選手が流してきた涙や悔しさが、我々の知恵、工夫となり、執念となり、優勝へ導いてくれたと思っています。既にチームは秋の連覇に向かって始動しています。また嬉しい報告ができるよう頑張りますので、皆様引き続き応援よろしく願っています。



戮力同心で臨んだシーズン 溝口智成監督

優勝への軌跡は8面

- 主なニュース
- 2面 新校友会会長 和田成史氏インタビュー
- 4面 10月15日(日)開催 第55回ホームカミングデー
- 5面 地域立教会を訪ねて 第46回 熊本立教会

※本誌の無断転載を禁止します。

時計台



このたびの野球部の東京六大学野球春季リーグ戦と第66回全日本大学野球選手権大会での優勝は嬉しいニュースで、久しぶりに興奮しました。優勝まで、決して楽な道ではありませんでしたが、皆で一丸となり戦い、偉業を達成しました。したがって、監督、選手、スタッフ、そして関係者の皆様には本当におめでとうございますと心からお伝えしたいと思います。これまであと少しで優勝に手が届かなかったことも多く、私自身もヤキモキしたり、ガックリしたことも多かったのですが、今回は神様に多くの皆様の願いが通じたと思っています。神様、本当にありがとうございます。さて、今回の大会では、スタンドで応援する立教ファンの多さが印象的でした。おそらく校友の方が多かったと予想しますが、優勝を待ち望んでいた方々がこんなにもいらっしやるんだということを目の当たりにし、私は驚きと感動を覚えました。立教大学は残念ながら、スポーツが強い大学というイメージは一般的に希薄だと思っています。だから今回の野球部の活躍は、多くの校友の皆様をワクワクさせたのでしよう。▼私は全国の地域立教会を幾度か訪ねて取材したことがあります。その時校友の方が必ず話されるのは、母校の活躍、特にスポーツでの活躍を待ち望んでいるということ。母校がある池袋や新座から離れられていても、皆さんの気持ちは一つです。そんな皆さんのためにも、今後も「立教のグッドニュース」に期待し、待ち望みます。

和田成史 校友会会長就任インタビュー



【プロフィール】
・1975年(昭和50年)3月 経済学部経営学科卒業
・株式会社オービックビジネスコンサルタント(OBC) 代表取締役社長

【校友会関連】
2001～2004年度 校友会情報委員長 / 2005・2006年度 校友会監事 /
2007～2016年度 校友会副会長 / 2017年度～ 校友会会長
【立教学院関連】
2007年度～ 立教学院評議員 / 2017年度～ 立教学院理事

困難な課題も「オープン」かつ「フェア」に話し合って解決を

校友会は2017年4月から、和田成史(昭50)新会長の下、新たな体制による運営が開始しています。まだ興奮冷めやらぬ東京六大学野球春季リーグ戦優勝決定の翌朝、水野敦彦会報委員長(昭54)・落畑雄久会報副委員長(昭62)経が、今後の校友会運営についてお話を伺いました。



「前日は神宮(早慶戦)にかけて優勝決定の瞬間を見届けて来ましたよ！」と満面の笑顔

抱負をお聞かせください
2017年3月に卒業した新校友を迎え、校友会員数がはじめて20万人を突破しました。さらに平成卒の会員が過半数を超え、現役学生は女性比率が過半数を超えるなど、校友会は大きな環境変化の中にあると考えています。そのような時に校友会に就任し、今、静かな高揚を感じています。

改めて会長という立場で校友会という組織を見据え、大きく三つの方針を掲げました。一つ目は、前任の田尾会長が進めて来られた活動の基本方針を、継承していくことです。具体的には、女性や平成卒校友の参加促進、地域立教会や職域立教会の活性化などが挙げられます。ホームカミングデーをはじめとするイベントに、女性や平成卒校友も参加しやすいうように工夫していきたい。そのためには、組織運営の現場を肌で知っている校友会専門委員や事務局を中心に、現場の意見をどんどん出してもらう、新しい取り組みにもチャレンジしていく。校友会を「現場主義」で運営していきたいと思っています。

二つ目は、校友会活動を「オープン」かつ「フェア」に運営することです。これまでの因習や慣習にとらわれず、広く「オープン」に多様な意見を取り入れて議論し、誰もが納得するように正しい「フェア」な判断をしていきたいと思っています。大きな組織運営では様々な意見が出て結論をまとめるのが難しい局面もありますが、この2点を原



大学時代、清泉寮にて。和田会長は前列右から2番目

理原則として運営していけば、困難な課題でも必ず解決の道が開かれると考えています。そして三つ目は、教育研究を司る大学、学校経営を行う学院本部、そしてそれをバックアップする校友会が三位一体でお互いに協力していくことが大切だと思います。そのためにも、一層の関係強化から始めていきたいと思っています。

大学との連携について

近い将来日本が抱える人口減少や少子化の問題、世界的な政治情勢と日本経済を取り巻く状況の変化、そしてグローバル化の波に対応するため、大学にも大きな転換が迫られています。そんな時代だからこそ、立教の良さ、素晴らしさを受け継ぎ、社会に対して積極的にアピールする必要性が高まってきていると思います。

自身の学生時代は

兄が立教にいたので、私も中学からお世話になりました。中学時代から地歴部に所属していましたが、水泳にも一生懸命取り組んでいました。都大会に出場するほどの実力だったので、(笑)。高校時代は、転、地歴部の活動に熱中し、そこで出会った友人たちとは今でもつながりがあります。大学では経済学部の品田ゼミに所属し、会計学を勉強しました。大学時代はもっぱら勉学に注力しましたね。そのおかげか、卒業した翌年に公認会計士試験に合格することができました。

近年、立教大学は吉岡総長のもと、RIKYO VISION2024を策定し、建学の精神であるリベラルアーツ教育を発展させ、グローバル社会で活躍できる人材の育成を明確に打ち出してきました。建学の精神である「キリスト教精神に基づく人間教育」という確たる軸に基づいたグロ

経営者となった今、「立教」をどのようにご覧になりますか

1980年に現在の会社を創業しました。たくさんの方々と関わって来て思うのは、社会人として大切な資質は「素直さ」と「協調性」ではないか、ということです。素直さは、知識や周りの意見をどんどん吸収して成長する可能性を秘めています。また、モノづくりの生命線はみんなで作っていかないと、調整の難しさをチームワークです。立教の卒業生は総じて、素直で協調性も高い人が多い。たとえライバルであっても助け合う関係を築くことができる。これが立教の良さでしょう。校友会もこの「立教らしさ」をベースに、ますます発展を遂げていけたらと思っています。

野球部の皆さんへ

東京六大学野球優勝に続き、全日本大学野球選手権優勝おめでとうございます。決勝は神宮球場で応援していました。目の前で母校が日本一になる姿を見ることができ、本当に誇らしかったです。幸せな瞬間を、どうもありがとうございます。



OBCのフロアにて。社員の皆さんと、とても気さくに話されます

バル化への対応は、GLAPに対する受験生からの高い評価を見て、社会的要請と合致したものと考えます。このような評価を得られたのも、学部や学生数の大きな増加は望めない状況で、立教の伝統や校風の良さ、素晴らしい目撃し、選択と集中によって強みを生かした結果だと思っています。

現役の立教生に伝えたいこと
他大学と比べるとまだまだ卒業生総数が少ないので、校友と出会う機会はなかなかないかもしれない。しかし、社会に出て校友に出会えば、すぐに親しくなる。なぜなら、立教の校友は、出合いを大切に、困った人を応援する気持ちが強い。そういう人が多くいるように思います。実際、私も社会に出て多くの校友の繋がりに助けられました。学生の皆さんには、勉強はもちろんですが、立教と仲間との繋がりを学生時代に大いに満喫してほしいと思います。



新・旧校友会役員

校友会役員一覧

2017年3月11日、5月13日の定期代議員会で承認された校友会役員を紹介します。

- ◆会長 和田成史 昭50
- ◆副会長 石崎孟 昭44 北岡修一 昭55 福原章 昭47 清水恒明 昭54 大賀喜夫 昭49 中島弘人 昭57 吉井昭一 昭49 浅岡柚美 昭58 曾山茂 昭49 小坂文乃 平2 小出一三 昭50 武田桃子 平3 榎田康行 昭50 日永純治 平8 下岡祥彦 昭54
- ◆監事 静間俊和 昭46 飯泉齊 平10 村川和夫 昭51
- ◆専門委員長 総務委員長 石井芳延 昭60 財務委員長 守屋裕之 昭60 会報委員長 水野敦彦 昭54 会館委員長 橋本和久 昭61 企画委員長 阿座上康久 昭63 組織委員長 吉田久廣 昭59 情報委員長 中川慎一 昭56

Lead the Way

東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト

ナショナルトレーニングセンター 競技別強化拠点施設に指定

池袋キャンパスの体育館ホール・ラッシュ・アスレティックセンターの室内温水プール(以下「PRACTICE」)が、スポーツ庁により、パラリンピック水泳競技のナショナルトレーニングセンター 競技別強化拠点施設(夏季競技)に指定されました。



リオでメダルを獲得した木村選手らが大学を訪問(2016年9月)

立教学院は、日本身体障がい者水泳連盟とPRACTICEの活用について覚書を締結し、2014年から練習場所として貸し出しを行ってきました。2016年に開催されたリオデジャネイロ・パラリンピック水泳競技では、本施設で練習を行った選手たちのなかから複数のメダリストが輩出されました。今回の強化拠点施設の指定を受け、本学院は2020年東京パラリンピックなどの国際的な大会をはじめとした、しょうがい者スポーツ支援に力を注いでいきます。

ブラジルオリンピック委員会との覚書締結

本学では教育・研究活動の活性化および施設の有効活用の観点から、海外のオリンピック・パラリンピック選手団が実施する事前キャンプの誘致活動を進めてきました。この度、ブラジルオリンピック委員会、埼玉県、新座市、学校法人立教学院および日本オリ



覚書締結の様子(2017年6月25日)

ンピック委員会は、2020年東京オリンピック競技大会における事前トレーニングキャンプ等の施設利用に関する覚書を締結しました。

この覚書では、単なる施設利用に留まらず、地域社会およびび学生、生徒、児童との交流についても触れられています。また、2020年東京大会終了後においても継続的なスポーツ・文化交流が期待されます。

※東京オリンピック・パラリンピックプロジェクトの取り組みは、左記ホームページでご覧いただけます。
http://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/tokyo2020/

立教スポーツ

各部の成績

迎えた決勝では序盤から攻めたレースを展開し、並み居る強豪を圧倒し、緻密な戦略で悲願の栄冠を勝ち取りました。

準硬式野球部

準硬式野球部が12年越しの悲願を叶えました！関東4強の快挙を引っ提げ臨んだ春季リーグ戦。明大戦で2連敗を喫するなど厳しい戦いが続きましたが、その後の試合を主将の三好佳太郎(社4)を中心に粘り強く戦い見事6連勝！見事16回目のリーグ優勝を決めました。次に彼ら



ボート部が男子舵手なしフオアにおいて全日本選手権優勝を収めました。これは創部68年目にして史上初の偉業です。大会直前まで怪我に悩まされていたクルー。それでも互いを信じ合い、勝利のみを追求し続けました。



を待ち受けるのは全日本。今季のスローガン「強気」の気持で、全国の舞台でも躍動してほしい！
(写真・情報提供：体育会機関紙「立教スポーツ」編集部)

豊富な奨学金で学生を支援

立教大学では、経済的に学業継続が困難な学生への援助(奨学金)と優れた能力を有する学生への支援(育英)という2つの目的のため、数多くの奨学金を大学独自に用意しています。その一部には、「校友会奨学金」「校友会外国人留学生奨学金」「校友会成績優秀者奨学金」のように、校友会が支援している奨学金もあります。皆さまから納入いただく維持会費などが、学生の支援につながっています。詳細は立教大学ホームページをご覧ください。

名称	金額(年額)	採用者数	対象
「自由の学府」奨学金	50万円 (理学部70万円)	500名	1都3県(東京、神奈川、埼玉、千葉)以外の高等学校出身者(入学前予約型)
セントポール奨学金	40万円 (理学部60万円)	250名	1都3県の高等学校出身者(入学前予約型)
校友会成績優秀者留学支援奨学金	10万円	100名	本学が実施する留学プログラムに参加する学生で成績が特に優秀な学生
校友会奨学金	50万円	8名	将来立教人として、活躍を期待される学部3年次生
校友会外国人留学生奨学金	60万円	7名	学部の正規課程に在籍する私費外国人留学生

羽田恵子氏 在マケドニア大使に就任

羽田恵子氏(昭52)が在マケドニア大使に就任いたしました。立教大学校友会の皆様、こんにちは。

大学卒業と同時に外務省に入社し、2014年から3年間在マケドニア総領事を務め、本年4月に在マケドニア(※大使に任命されました。日本は「マケドニア」の名称で国家承認していませんが、紙面の関係から以下「マケドニア」と表記いたします。)天皇陛下から大使として認証賜り、引き締まった気持ちでマケドニアに着任、マケドニア大統領に信任状を奉呈いたしました。外交官生活を通じて、日本が世界の国から親しまれ信頼されていることを実感しています。そしてこの日本に対する友情は、日本企業への海外での活動や外国人観光



4月17日の発令後、本学を訪問された羽田氏。神谷理事長、吉岡総長と

おめでとうございます。同窓の先輩や後輩、そして仲間たちの活躍にご注目ください。
(東急エージェンシー代表取締役社長就任 志谷尚幸 昭52) (東急エージェンシー代表取締役社長就任 志谷尚幸 昭52) (東急エージェンシー代表取締役社長就任 志谷尚幸 昭52)

母校の大学院で学んでみませんか

独立研究科運営部長 中村陽一
21世紀社会デザイン研究科
21世紀が直面する社会運営上の諸問題に現実的に取り組む、その解決のための具体的な方法論を系統的な理論と実践を通じて、日本初の大学院です。
http://www.rikkyo.ac.jp/sindaigakuin/sd/



オープン大学院/9月23日(土) 10月28日(土)
ビジネスデザイン研究科
リベラルアーツの大学がデザインした大学院です。特定の専門領域に留まらず、多種多様な科目群と異なる経験をもつ社会人が集うことで、ビジネスをデザインする人間力を涵養することを目指します。
http://www.rikkyo.ac.jp/sindaigakuin/bziste/ 進学相談会/11月25日(土)

◆入試要項
http://www.rikkyo.ac.jp/invitation/admissions/graduate/daigakuin2018/

25年ぶりの高水準 今春卒業生の就職状況

2016年度の卒業生に占める就職者の割合は84.1%(学部卒者)と、25年ぶりの高い結果となりました。就職状況は、ここ数年改善傾向にあると言えますが、それは必ずしも当初の本人希望と通りの職業に就いているわけではあり

2016年度 卒業生の主な就職先(上位30社)

順位	企業名	合計	順位	企業名	合計
1	(株)みずほフィナンシャルグループ	59	16	日本航空(株)	16
2	(株)三菱東京UFJ銀行	48	17	日本生命保険(相)	15
3	三井住友海上火災保険(株)	43	18	ANAエアポートサービス(株)	15
4	東京都特別区	34	19	東日本電信電話(株)	14
5	(株)三井住友銀行	33	20	(株)日本政策金融公庫	14
6	損害保険ジャパン日本興亜(株)	31	21	三菱UFJ信託銀行(株)	14
7	国家公務員一般職(旧国家公務員2種)	28	22	(株)千葉銀行	14
8	全日本空輸(株)	24	23	みずほ証券(株)	14
9	三井住友信託銀行(株)	23	24	(株)エヌ・ティ・ティ・データ	13
10	アクセンチュア(株)	22	25	日本電気(株)	13
11	第一生命保険(株)	21	26	東日本旅客鉄道(株)	13
12	明治安田生命保険(相)	20	27	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	13
13	(株)リソナグループ	20	28	三井不動産リアルティ(株)	13
14	東京海上日動火災保険(株)	17	29	埼玉県庁	13
15	楽天(株)	17	30	東京都庁	12

10月15日
開催!

第55回

年に一度は母校に帰ろう！ ホームカミングデー

毎年秋に開催されている校友会のビッグイベント「ホームカミングデー」(校友会・大学共催)が今年も池袋キャンパスで開催されます。

公開トーク

ゲスト/ルー大柴さん
(1972(昭和47)年立教高等学校
校現・立教新座高等学校卒業)
テーマ/「人生マウンテンあり
バレーあり」
会場/8号館8101教室
時間/13時~14時30分(予定)
※申込不要、先着順
ルー大柴さんからのメッセージ
「セントポールの皆さん、私と
トウギャザーしようぜ!」



ルー大柴さん

実践講座①

講師/和田明日香さん
(食育インストラクター、美容容
理研究者/立教女学院小・中・高
出身、2006(平成18)年社会学
部入学)
テーマ/「食べものの記憶。た
とえば、一食のAランチ」
会場/11号館A203教室
時間/13時~14時30分(予定)



和田明日香さん

実践講座②

講師/戸田久美さん
(アドット・コミュニケーション
㈱代表取締役、日本アンガーマネ
ジメント協会理事/1989(平
成1年)日本文学科卒業)
テーマ/「アンガーマネジメン
ト」怒らない伝え方」
会場/本館202教室
時間/11時~12時30分(予定)
定員/100名程度



戸田久美さん

落語会

出演/三笑亭小夢さん(真打/
平5日)
金原亭馬久さん(二ツ目/平22
日)
春風亭一花さん(前座/平22日)
林家花さん(紙切り/ゲスト)
会場/セントポールズ会館2階



春風亭一花さん

金原亭馬久さん

三笑亭小夢さん

特別授業①

講師/渡辺憲司 名誉教授(元
文学部教授)
杵屋勝くに緒(橋川りさ)さん
(平5日/長唄三味線奏者)
テーマ/「江戸情緒にひたる」
時間/14時~15時

特別授業②

講師/郭洋春 経済学部教授
時間/12時30分~13時30分
テーマ/「成熟社会ニッポン」
を見る眼を養う」

第55回記念! 大福引大会

第55回を記念し、今までより
も規模を拡大し開催いたします。
商品内容は順次ホームページ等
でお知らせします。

校友の皆さまへ 協賛のお願い

今年度の福引大会では協賛(10万
円/口)を募らせていただくこ
とになりました。福引大会の実施
には皆様のご協力が不可欠です。
何卒、ご協力のほどよろしくお願い
申し上げます。
ご協力頂ける方は、まずは事務
局まで一報ください。詳細なご
案内の後8月末までのご入金をお
願いたします。
※個人、法人、団体(〇年〇組、
〇〇ゼミ同、等)いずれもご協
力承っております。
※ご協力いただいた方は、名刺広
告を当日ハンフレット、特設ホー
ムページに掲載いたします。
※例年通り、商品のご提供も歓迎
いたします。

出店者・教室貸出 希望者募集

9月1日(金)9時~受付開
始! 電話にてお申し込みくだ
さい。

●オーブンマーケット
定数になり次第締め切ります。ご
希望の方はお早めにお申し込みく
ださい!
●教室貸出
ゼミ・クラスの開催やご友人
との待ち合わせ、休憩スペースと
してもご利用ください。

校友会事務局
☎ 03-39885-2634
☎ 03-39885-3434
✉ koyu@stp.rikkyo.ac.jp

※時間等は変更になる可能性があ
ります。
※イベントはすべて申込不要・先
着順でご覧いただけます。

昭和32年、42年、52年、 62年、平成9年、19年、 24年卒業の皆さまへ

今年度、年次別校友の集いの
対象となります。開催日の1カ
月前頃に案内状をお送りいたし
ますので、校友会からのご案内
が届いていないご友人の方がい
らっしゃいましたら、校友会事
務局までご連絡いただきますよ
うね伝えてください。

対象卒年	開催日	受付(予定)	懇親会会場
卒業60周年の集い	昭和32年	10月15日(日) 11時30分~	太刀川記念館3階
卒業50周年の集い	昭和42年	10月15日(日) 15時~	第一食堂
卒業40周年の集い	昭和52年	10月21日(土) 15時~	第一食堂
卒業30周年の集い	昭和62年	9月30日(土) 15時~	第一食堂
卒業20周年の集い	平成9年	10月7日(土) 15時~	第一食堂
卒業10周年の集い	平成19年	10月15日(日) 14時30分~	太刀川記念館3階
卒業5周年の集い	平成24年	11月4日(土) 16時30分~	第一食堂

校友会行事開催報告

海外支部交流会 世界へ飛び立つ学生を応援!

4月14日
(金)に海外
支部交流会
が行われま
した。海外
支部の代表
者と、これ
から留学を
控える学生
との交流会
では、現地
での生活や
海外での学
校生活につ
いて熱心に
質問する学
生の姿が多
く見られま
した。



海外支部代表者と学生の交流の様子

定期代議員会 副会長、専門委員長が決定

5月13日(土)に定期代議員会
が開催されました。前回3月11
日の定期代議員会で就任した和
田成史新会長(昭50卒)のもと、
初めての定期代議員会。175
名もの代議員が出席いたしました。
新役員が報告され、
新たな副会長、専門委員長が決
定いたしました。また、地域立
教会では、「山西立教会」「春日
部・岩槻立教会」の設立、「宇都
宮・小山立教会」の統合が承認
されました。

全国各地の校友が出席 会員総会

5月13日
(土)会員総会
が池袋キャン
パスにて開催
されました。
関係者の挨拶
の後、新校友
を代表して三
友遥菜さん
(平29卒)が挨拶。ゼミでの
学びや、キャン
パススタッフとし
ての経験を語
りました。その
後、校友会



校友会奨学生、和田会長、吉岡総長とともに

奨学金、校友会外国人留学生奨
学金の授与式が行われ、これか
らの目標などを語る学生たち
に、出席者は応援の気持ちを込
めた大きな拍手を送りました。
港区セントポールクラブ設立総会
約80名が出席し始動!

2017年6月6日(木)、東
京都の新しい地域立教会として
認定された「港区セントポールク
ラブ」の設立総会が開催され、当
日は吉岡総長、和田校友会会長
や地域立教会の会長等にもご出
席いただき、約80名の方が出
席される盛大な会となりました。
ちよと、野球部が東京六大学
春季リーグ戦で優勝した後の総
会とあってタイミンクも良く、
応援団・チャリダーによる第
一応援歌や校歌の演奏は拍手喝
采を浴びました。今後は日本の
大都市の一つである港区の立教
会として様々な活動をし、牽引
できればと思います。



新橋「新橋亭」にて

第7回 神奈川県校友の集い

3年ぶりに開催いたします。
対象の皆様へは9月頃に案内
状をお送りしますので、確認
ください。当日は、横浜中華街の
老舗「重慶飯店」の本格中華料理
をご堪能いただけます。若手・
女性の方々ははじめ、多くの皆
様のご参加をお待ちしてござ
います!

日時/2017年11月18日(土)
13時~15時
会場/ローズホテル横浜
みなとみらい線「元町・中華街
駅」からの徒歩1分

会費/8千円または6千円(卒
業年次等により異なります)
対象/神奈川県在住および在勤
の校友の皆様

校友会外国人留学生奨学金授与者	
朴 洪植	文学部史学科4年
崔 珉封	コミュニティ福祉学部 スポーツウエルネス学科4年
頼 真	文学部文学科英米文学専修3年
楊 欣霖	観光学部観光学科3年
熊 博文	経済学部会計ファイナンス学科2年
簡 楚茵	現代心理学部心理学科2年
朱 子琛	経済学部経済政策学科1年

校友会奨学金授与者	
山口 真歩	社会学部社会学科4年
松田 万里阿	文学部文学科英米文学専修4年
高木 世里	理学部生命理学科4年
小柳 亜詩亜	文学部史学科4年

総会資料は校友会ホームページにて
ご覧いただけます。
☎ <http://www.rikkyo.ac.jp/koyu/event/list/meeting/>
ファイルのパスワードは「rikkyo2017」です。

ガイド

レディスクラブからのお知らせ

創立60周年記念総会開催

5月20日(土)、晴れやかな青空の下、新緑がまばゆい池袋キャンパスにてレディスクラブ定期会員総会が開催されました。総会に先立ちチャペルにおいて中川チャプレンの司式により、創立60周年感謝記念礼拝が執り行われ喜びに包まれました。

吉岡総長、和田新校友会長をはじめ多くの来賓を迎え、また米えある伝統を作られた創設メンバーも出席され、終始和やかに進行了ました。2016年度事業報告・収支決算報告・監査報告、及び2017年度事業計画案・収支予算案はすべて承認されました。今後も努力を重ね、さらに魅力あるレディスクラブにしたいと思っています。(昭53 仏・会長 守時直子/記)

自然観察会 小石川植物園

「小石川植物園」は日本で最も古い植物園です。約320年前に徳川幕府が設けた「小石川御薬園」が前身で、長い歴史を物語る数多くの植物や遺構が残されています。

日時/10月22日(日)10時開始
12時半解散予定・小雨決定
場所/小石川植物園 正門集合

講師/多田多恵子先生(植物生態学者。立教大学理学部講師、東京大学大学院卒、理学博士)
参加費/会員八百円 一般千円(入園料を含みます)定員20名
申込先/高松康子(51経)
☎090-22258-7948
✉thysk@zj9.so-net.ne.jp

「讃美歌に親しむ」

～宗教改革時代の会衆の歌とオルガン音楽～
今年はいよいよ宗教改革五百年

ガイド

の記念すべき年です。シヨウ先生が、普段はあまり聴く機会のないバックラートオルガンを弾いてくださいます。皆様で歌う時間もありますので、キリスト教音楽に触れてみませんか。(定員60名)

日時/10月5日(木)14時～16時
会場/チャペル会館
講師/スコット・シヨウ立教大学文学部教授
参加費/会員八百円 一般千円
申込み/村田弘美(63社)
☎& 03-38006-7863
✉tkouzaka@yahoo.co.jp

第4回立教さいぎようゴルフカップ開催のお知らせ

今年も開催!アウト・イン13組(計26組)の枠をご用意いたしました。奮ってご参加ください。日時/10月18日(水)8時30分(アウト・イン13組計26組) 場所/高麗川CC(圏央道鶴ヶ島IC20分)
☎042-686-3031
会費/4千円(パーティ・賞品代等)、プレー費用/1万5千円
申込方法/立教会で取りまとめても、組単位、お一人でも可。
①氏名、②学年、③立教会名又は市区町村名を、ご連絡ください。
幹事/大賀喜夫(昭47管)
☎090-2418-8645
✉yooga@com.home.ne.jp

社会学部産業界関係学科 牛窪・服部ゼミ 総会開催のお知らせ

今年も、当ゼミ卒業生で元衆議院議員の田中甲氏に講演をお願いいたします。
日時/9月16日(土)
13時～講演・「持続可能な社会を実現する」偏在社会から遍在社会へ
14時～懇親会
場所/立教大学池袋キャンパス

第一食堂「膳」藤たな

会費/5千円
問合せ/神林洋治(昭60産)
☎080-5684-3659
✉hykamba@nifty.com
※応募は土日になります旨、ご了承ください。

昭和42年卒業 経済学部 経済学科A組クラス会開催

卒業後3回目のクラス会を左記要領にて開催します。
日時/10月15日(日)ホームカミングデー終了後
場所/金華飯店(50年前のお馴染みの学校近くの店)
※詳細は9月10日ごろ発送します。各位お誘い合わせの上ご参加下さい。
連絡先/福島壽紀
☎03-5994-0313

春日部・岩槻立教会 設立総会開催のお知らせ

「春日部・岩槻立教会」の設立総会を開催いたします。春日部市、及びさいたま市岩槻区在住・在勤又は出身の皆様は奮ってご参加ください。ご参加の方は、9月16日までに左記連絡先にご連絡ください。
日時/9月23日(土)13時～15時(開場12時30分)
場所/ふれあいキューブ(埼玉県春日部市南一の1の7)
会費/無料
連絡先/安藤奏(平23法)
✉kasukawa.rikyo@gmail.com
☎080-4115-3955

日比谷松本楼 セントポールズ会館からの お知らせ

日比谷松本楼セントポールズ会館では、ウェディングパーティのご予約を承っております。
なお、10月・11月は秋の婚礼シーズンにつき、月曜日の営業をお休みいたします。詳細は、ホームページをご確認ください。



モデル 横尾幸則さん(平22国経)、春日さ江さん(平11心理)

第46回 熊本立教会 地域立教会を訪ねて

九州のほぼ中央に位置する熊本県は、阿蘇地域をはじめとした豊かな自然に囲まれています。そんな熊本ですが、2016年4月、熊本地震に見舞われ、被災から約1年経ったいま、熊本立教会を取材しました。

活動内容を教えてください。

熊本立教会は昭和30年頃に設立されました。年2回、春と秋の例会は20年間継続して開催しています。クリスマスには女性会員がリードしてチャペルでの礼拝と家族を交えた晩餐会を行います。これは、立教の建学の精神に繋がる大切な行事だと感じます。他には若手校友を対象に会費を抑え、カジュアルな形式で開催する「居酒屋立教会」があります。どの行事も毎回20、30名の参加者が集まり、平成卒の若手が3分の1ほどを占め、活気があるものとなっています。また、立教の知名度を上げるための取り組みも行っています。以前、九州地区校友の集いを熊本で主催した際には、熊本市内の高校・予備校の先生を招待し

ました。熊本は県内の大学に進学する割合が高いこともあり、進学の面からアピールしようというところが目的でした。このような取り組みを他に先駆けて始めたのは自慢ですね。

女性や若手校友の参加が多く、活発な印象があります。実は転勤で数年だけ熊本にいないという若手校友の参加が多いのです。継続的にかかわってもらうという点では難しいところもありますが、熊本にいない間に参加してくれるのは有り難いですね。若手校友も熊本立教会でのつながりを熊本での仕事や生活に活かしてもらいたいと思っています。また、Facebookなどインターネットを使って行事の告知、写真の発信を行っています。それを見て参加して下さる方もおられます。良い意味で「ゆるい組織」を目指しており、その最たるものは年会費が無料であることです。ぜひ気軽に、積極的に参加してもらいたいのです。

私たちに何が出来るでしょうか。

観光は大きい要素だと思います。熊本城はまだ石垣が崩れた状態のままです。今後、復興していく姿はぜひご覧いただきたいですね。また、熊本は九州の真ん中に位置しますが、九州のすべてが集約されていると言われています。阿蘇の冬は寒く、天草の夏は暖かい。県内でも北と南で気候も文化も異なります。その中でも、阿蘇をはじめとした豊かな自然は自慢のひとつです。阿蘇を源流とする美味しい水とお米からは、日本酒も焼酎も造られます。馬刺しや阿蘇のあか牛、地鶏の天草大王、辛子蓮根は有名ですね。県内で作られるスイカ、メロン、蜜柑なども



教会で行われるクリスマス礼拝

取材を受けてくださった皆様。(左から)山村唯夫副会長(昭51法)、與繩義昭会長(昭30社)、岡村龍生幹事長(昭50法)



昭和43年に行われた総長歓迎会の様子

大変美味しいです。道路の復旧も進んできているので、皆さんには黒川温泉にも浸かりながらぜひ熊本を満喫していただきたいです。

熊本立教会からメッセージをお願いします。

若い校友の皆さんには、何らかの形で立教会に参加してもらいたいと思います。そして、先輩の知恵や人的ネットワークを良い意味で利用していただきたいです。多くの先輩というのは、自分からは言いません(笑)。ただ、アプローチがあれば一般の人よりも何かしたい気持ちになるのが同窓というものです。特に熊本は同窓意識が強いように思います。皆さんは就職活動の時期には、企業訪問だけでなく、その地域の先輩を訪ねてみてください。

「取材 高山真理奈(平9国比)、池田貴裕(平26メ)、飯塚孝乃(平24福)

熊本立教会連絡先
岡村龍生(幹事長)
☎060-8764-5877
Facebook
@kumamoto.rikkyokai



総長を囲んでの春の例会(2017年4月8日)



震災後、復旧を待つ熊本城

海外・地域

2016.12.17 島田立教会 クリスマス会

島田市 グラッパ



今年で15回目となるクリスマス会。冒頭、旭日小紋章を受章された鈴木会長への花束贈呈を行いました。第三応援歌を合唱しながらのプレゼン交換会、立教グッズが当たるビンゴ大会&大抽選会と、和気あいあい・大賑わいのパーティーとなりました。(赤堀 記)

2017.1.28 栃木市立教会 新年会

栃木グランドホテル



今年の新年会は多くの若いOB・OGの参加があり嬉しいことでした。長谷川会長の挨拶、大橋佑介氏(昭35経)の卓話の後に懇親をはかりビンゴゲームをして楽しい一時を過ごしました。また、専門誌の「日本住みたい田舎」特集で栃木市が「子育て世代、若者世代が住みたい田舎」のランキング全国一位になりました。どうぞ遊びに来て下さい。(昭51法・長谷川孝ノ記)

2017.2.11 秋田県南立教会 親睦を深める会

離れの料理屋 はせ川

当日は、大雪による電車の故障により、参加が危ぶまれた方もおりましたが、参加予定者7名全員が参加。講師に矢野智美



さんをお迎えし、「私、秋田で起業しました。」と題し、東京出身のキャリアウーマンがどのような経緯で秋田に移住、そして起業したのかを、秋田ことうくり社の商品である母と日本酒のセットを味わいながら伺いつつ、その後の懇親会では楽しく懇親を深めました。

2017.2.12 松戸立教会 新春の集い

松戸商工会館



母校から下岡校友会副会長、市川浦安立教会の柘植副会長をお迎えし、総勢50名が出席して開催。雨宮会長挨拶、3人の新人紹介、校友3人のスピーチが行われた後、松戸出身の石崎涼子さん・石崎祥子さん姉妹による「ヴァイオリンとチェロ二重奏」で新春を寿ぎました。続いての懇親会では、懇談・ビンゴゲーム等盛り上がり、校歌斉唱により閉会。(丹治ノ記)

2017.2.25 市川浦安立教会 30周年記念式典

市川グランドホテル



千葉地域立教会の会長の皆様、市川三田会の会長もご出席下さり、約40名が一堂に集いました。武藤前チヤブレンのお祈りで始まり、初代会長の岡野谷様をはじめ歴代の幹事の方々のスピーチで懐かしいエピソードを聞くことができました。後半は現役応援団&チアリーダーの演舞を堪能し、立教エール

2017.3.4 茨城県南立教会 幹事会

魚民 取手東口駅前店



私どもの立教会は、今年設立20周年を迎えます。電話の市外局番が「0297」の地区に住まうまたは勤務する校友を対象とした立教会です。この日は恒例の幹事会を行いました。13名の参加でしたが、歓談の後、校歌を斉唱し、またの再会を約して散会しました。(昭55営・横田ノ記)

2017.4.8 川崎立教会 総会

ホテル精養軒



武蔵小杉のホテル精養軒(社長はOGの萩原ひとみさん)にて、校友会副会長の樋田康行様、事務局の長尾研吉様をお迎えし、33名が一堂に集いました。議事後の第2部では、音楽家・張林氏による揚琴の演奏に聞き入りました。和やかな懇談の後、上杉康之顧問の立教エールで締めくくり、再会を約して散会となりました。(幹事長・町田香子ノ記)

2017.4.17 浦和立教会 国会見学会

永田町・赤坂



昨年の8月、国交副大臣に就任した会員の田中良生氏(昭61経)の激励を兼ね、国会見学会を開催しました。国交省副大臣室を皮切りに、本

邸、衆議院議長応接室、防災センター等を訪問・見学し、首相官邸では組閣時と同じ場所集合写真を撮ることができました。赤坂の迎賓館見学後浦和に戻り、懇親会。貴重な一日を過ごし、楽しい会になりました。

2017.4.26 伊東立教会 同窓会

東松原町 山喜旅館



出席者14名で開催。総会前に恒例により、校歌、応援歌を歌い、入会者3名の自己紹介を行いました。次に前年度の活動報告、各会員の近況を話し合いました。2020年に東京オリンピックが開催される「伊豆修善寺サイクルスポーツセンター」にて自転車競技が実施される予定のため、伊東へ選手やオリンピック関係者・観光客をお迎えし、経済の活性化になればと話し合い、再会を誓い散会しました。

2017.3.10 第11回明治安田生命 セントポール会 第一食堂



当日は大学関係者2名をお迎えし、2017年度内定者を含め総勢約55名が参加しました。第1部の総会では立教学院への寄付・会計報告、第2部の懇親会で前田会長のご挨拶・乾杯から始まり、お楽しみ品の応援団・チアリーダーの演武で盛り上がり、大学時代を懐かしく想うひとときでした。(平5理・鈴木ノ記)

職域

クラス・同窓

2017.1.25 昭和45年卒・元経済学科J組 初詣と同窓会

赤坂 TABERNA YUKI



私達は、毎年2回の同窓会を実施しています。今回は、明治神宮への初詣と新年会を11名の校友の参加で行いました。初詣後、神宮御苑を散策し清々しい気分を味わった後の新年会では青春を謳歌した頃の思い出話と近況報告に大いに盛り上がりました。今後も毎年開催する予定です。(阪東ノ記)

2017.2.3 昭和44年卒 法学部C組クラス会

銀座 なまはげ



都合のつかない方もあり、今回は9名の参加で行いました。体育会OB会長の肥田氏の乾杯で始まり、学生時代の思い出話、互いの近況、六大学野球談話等、時間を忘れて親交を深めました。二次会は、会場を銀座「セントポールズサロン」に移し、夜遅くまで盛り上がり、次回の再会を約し散会となった。(泉ノ記)

2017.3.4 昭和36年入学 経営学科N組クラス会 第一食堂 藤だな

渡辺 泉 高橋 今関 肥田

今年もやってきました。未来と青春を語る会。急遽欠席の方もおりましたが、横手、福岡、諏訪、清水からの参加を含め19名が参集。活力ある有意義な会



でした。来年も3月3日12時に四丁目でお会いしましょう。(友定ノ記)

2017.4.13 昭和37年 経済学部J組クラス会 セントポールズ会館



去る4月13日、首記クラス会を開催。卒業55周年にあたり遠くはシンガポール在住、九州、宮崎、福岡から参加の懐かしい顔々……。少なくとも、参加者は学生時代と変わらずごぶる元気で、この分だと卒業60年、65年の再会は間違いないです。(高木健男ノ記)

2017.4.30 昭和43年度卒業 ESSバオバブの会 東新橋 秋草杏子邸



卒業以来、年1回必ず集って旧交を温めてきました。例年は学食を利用していましたが、今年は49回目、浜離宮を眼下に一望できるタワーマンションの一室で時を過ごしました。

2017.5.8 第24回昭和32年卒 セントシャイン会 セントポールズ会館

澤 木村 清水 下城 長沼 間藤

19名が元気に参集。昨年、立教学院展示館でのオリンピックにちなんだ企画展の際に、星野氏、栗山氏、田中氏、吉川等が



資料提供した話など和やかな雰囲気の中で「卒業60周年の集い」で再会を約束し、柿沼氏の首領で校歌を斉唱し散会。(吉川俊夫ノ記)

2017.5.12 昭和34年卒経済学部 経営学科G組有志会 新宿御苑



晴天に恵まれ、深緑の新宿御苑に元気な6人の後期高齢者が集いました。今季六大学野球で母校が活躍、旧友の消息、自分達の足腰の不具合、加齢難聴また株値並びに諸外国との外交問題等の件が活発な議論になりました。終盤の話題は人生の終わりをより良く締めくくる終活や自分の埋葬のされ方等歳相応の話題で幕。

2017.5.13 昭和28年入学 文Cクラス会 第一食堂 藤だな

宗田 笠井 新崎 伊藤 小林 服山 間崎 榎原 広瀬 佐藤 武藤



卒業60周年という歴史の流れに驚きつつ、雨の中を15名が参集した。卒業後初めてのクラス会参加という武藤六治君を交え、すっかり懐かしく、楽しいひと時を過ごした。これが最後のクラス会かと思われたが、また来年も元気に再会しようということになり散会した。(小林ノ記)

校友の広場



クラブ・ゼミ

2016.10.22
第47回
ミツチエル館同窓会
第一食堂 藤だな



70名超の参加で開催。お祈りに始まり、思い出話や近況を語り合い、「卒業写真」「第一応援歌」を大合唱して大いに盛り上がりました。心温まる時間を過ご準備いただいた54・55年卒の幹事の皆様により感謝申し上げます。本年度の同窓会は10月21日(土)12時より第一食堂2階「藤だな」で行います。多数のご参加をお待ちしております。

2016.10.29
社会学部産業関係学科
武澤信一ゼミ「はげみの会」
セントポールズ会館



2016年10月に立教大学で「はげみの会」を開催しました。当日は、60名を上回る方々が集まり、久しぶりの参加も多く、昔の思い出を語り合い親睦を図りました。また、学園祭の真最中で、しばし青春時代を懐かしむことができました。今年も10月21日(土)には「はげみの会」を武澤塾をセントポールズ会館で行いますので、是非ご参加下さい。(黒崎/記)

2016.11.20
体育会テニス部創部100周年
記念式典・祝賀会
帝国ホテル 富士の間

テニス界及び立教関係者の皆様をお招きして記念式典を挙行しました。礼拝の後、吉岡総長、テニス協会会長、白石体育会長、同人社OB・OG会長の皆様から



ご祝辞を頂戴し、New Swingin' Friendsの演奏、DVD映像による100周年の歩み、応援団演奏等をご披露しました。またOB・OG会より現役に部旗の贈呈を行いご挨拶いたしました。ご来賓109名、OB・OG233名、現役64名での盛大な祝賀会となり、皆様が久闊を叙し旧交を温めて頂けたものと存じます。

2016.11.26
経済学部荒川ゼミ
OB・OG会(大樹会)
セントポールズ会館



今年先生の米寿を祝う特別の会となり、札幌、大分など遠来の卒業生も含め50名を超える参加者。「先生の思い出」をキーワードに行われた各代のスピーチに、「女子学生が超少なかった時代、1期生には2人も女子学生がいたのは何故か?」などの珍問もで爆笑の連続。先生からは「ゼミで学生たちと共に学んだことは素晴らしい思い出」との挨拶があり、米寿を祝う一本締めで終了しました。

2017.1.28
BSA聖徒アンレ同胞会第3支部
および折壁支部OB・OG会
池袋キャンパス、東明飯店



4年前に続き、関係者の逝去を悼み、関係者を追悼するチャペルで、その後場所を東明飯店に移し、懇親会を行いました。最年長の参加者は、1957年卒の武藤六治主教でした。前回以降、残念ながら塚田元総長はじめ5名のOB・OGの方が世を

去られ、また会員の高齢化により、今後このような会を続けていくことは難しそうな状況です。その思いを胸に、しみじみとした追悼と交流のひとときを持ちました。(松平/記)

2017.2.4
経済学部
江橋崇ゼミナール55会
セントポールの隣り



永井憲一先生の後任にあたる経済学部江橋崇先生の憲法ゼミナール・昭和55年卒業の同期会を行いました。懐かしい顔が集まり、早春の一日のひと時を楽しく過ごし、また来年の再会を約束し合いました。(横田/記)

2017.2.11
写真部 同窓会
池袋 Tante Grazie



1980年代、写真部は第一食堂の近く、「山小屋」という木造の建物の1階正面にありました。当時、フィルムは手現像、「東京六大学写真展」に向け暗室で畳サイズの印刷紙に徹夜で写真を焼いたのも、今となっては懐かしい思い出です。1985年から1988年の卒業生、4学年6人が集まりました。(西みやび/記)

2017.2.18
「ブルーベリー」テニスクラブ
第7回就職(会社)説明会
都電テーブル



今年OB・OG12名、4年生2名、3年生7名が集まりました。「就活中の学生の気持ちで一番大事な事は、好きなことを見つけて自ら行動する」「将来の再現可能性を見るため、面接は学生時代の結果でなく行動の事実を見せろ」「就活に走るな、ミスマッチ退職になるだけ」「TOEICテストの傾向が変更されるなど心に残る話を聞き、貴重な時間になりました。(昭57年・高林克行/記)

2017.3.18
大橋泰二名誉教授
逝去記念礼拝・偲ぶ会
立教学院聖徒礼拝堂、第一食堂 藤だな



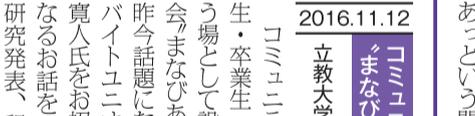
2016年10月に他界された大橋泰二名誉教授の逝去記念礼拝と偲ぶ会が執り行われました。ご家族、観光学科大橋ゼミ、少林寺拳法部OBなど総勢130名が集まり、祈りと献花を捧げました。礼拝後の偲ぶ会では、年代を超えて先生と過ごした日々を語りあい、絆を感じあえたこと、感謝とともに、皆様にご報告いたします。

2017.3.18
スポーツ愛好会OB・OG
第1回交流会(昭和卒)
セントポールズ会館



昭和41年卒の第一期から昭和63年卒の第23期までのスボ愛OB・OGが全国から集まり、交流会を開催しました。青春時代の懐かしいスボ愛仲間と年代を越えて、楽しい時間を過ごすことができました。次回第2回は2020年3月開催予定です。(スボ愛愛好会世話役会事務局・代表世話役 金原利明/記) 070-5036-3864

2017.4.8
加藤誠一先生ゼミOB会
セントポールズ会館



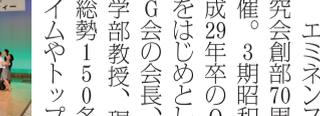
遠方よりを含め11名が参加。砂長先輩の乾杯でスタート、参加した面々は飲み、食べ、語りあつたという間に3時間の予定時間が過ぎました。

2017.4.8
応援団「紫風の会」
銀座ライオン 池袋西口店



桜満開の4月、母校校舎の下に28名が集い、記念撮影、校内散策の後、店に移動して懇親会。昭和61年度幹部を送る文集として刊行された「紫風」は、6号で途絶えたが、この度、本校展示館に展示されたのを記念して催されたもの。むくつ

2017.5.20
舞踏研究会(競技ダンス部)
創部70周年パーティー
新宿 京王プラザホテル



エミネンスホールにて舞踏研究会創部70周年パーティーを開催。3期昭和27年卒から68期平成29年卒のOB・OGと、六大学をはじめとした他大学のOB・OGの会長、顧問の坂本浩也文学部教授、現役の2・4年生、総勢150名近くが、ダンスタイムやトッププロOBのデモンストレーション、最後は校歌・第一応援歌・エールで4時間にわたる饗宴を大いに楽しみました。(実行委員長・菊地健男/記)

投稿について

「校友の広場」掲載希望の方は、
①文字数180字までの原稿(出席者のお名前を含む)、
②写真1枚(パノラマ不可)を下記まで郵送またはEメールにて投稿ください。

宛先

〒171-8501
東京都豊島区西池袋
3-34-1
「立教大学校友会会報担当」係
☒ koyu@grp.rikkyo.ne.jp

*いただいた原稿は、紙面の都合上変更させていただく場合があります。
*紙面に限りがあり掲載できない場合は次の号に掲載いたします。
また、原則として1回につき年間1回の掲載とさせていただきます。
ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

維持会費 新規納入者向けキャンペーン!

校友会活動を支える維持会費。もっと多くの皆様にご協力いただくため、はじめて、または久しぶりに維持会費を納入いただいた方に向けた校友会グッズプレゼントキャンペーンを実施いたします。

- 期間 2017年5月1日(月)～2017年10月31日(火)
- 対象者 はじめて維持会費を納入いただく方(2012年4月～2017年3月の間に納入をお休みされている方を含む)
- 金額 3,000円～(6,000円以上お支払いの方にはさらに素敵なグッズをプレゼント)
- プレゼント 12月中旬発送予定。内容はお楽しみに!



銀行名	支店名	区分	口座番号	名義
ゆうちょ銀行	〇一九	当座	0019089	立教大学 校友会
三菱東京UFJ銀行	西池袋	普通	4333065	
みずほ銀行	池袋西口	普通	1007809	
三井住友銀行	池袋	普通	0985679	
りそな銀行	池袋	普通	0673910	

※振込入金例: S60コウエウタロウ(昭和60年卒業の校友太郎さんの場合) 振込人入力時には、上記の通りに、卒年・お名前を必ずご入力下さい。上記のとおりご入力いただいた方は、年に2度発行している維持会費納入者一覧にお名前を掲載させていただきます。

いつも維持会費にご協力くださっている皆様へ
本キャンペーンは、少しでも多くの校友の方に維持会費を知っていただく第一歩として実施するものです。いつもご協力くださっている皆様には、心より感謝申し上げますとともに、本キャンペーンの趣旨にご理解賜りたくお願いいたします。

優勝への軌跡

東京六大学野球春季リーグ戦

◆法政戦

①△6-6 ③○2-0
②○4-2

初戦から延長12回引き分け、4時間に及ぶ熱戦で、春季リーグの幕が切れて落しこまれた。2回戦、手塚周(コ2)の完投勝利に続き、3回戦は田中誠也(コ2)が1安打の好投で公式戦初完投初完封。2点のリードを守り切り、勝ち点1を手にした。

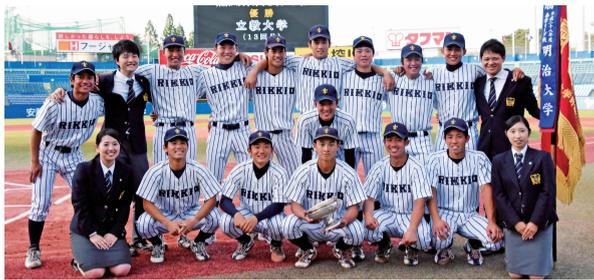


小柄ながら同志あふれる投球のエース 田中

◆慶應戦

①△2-2 ③○1-6
②○4-2 ④○2-10

初戦は序盤立教ペースで進んだものの、5回に同点に迫りつかれ引き分け。2回戦は先制点を奪うも、5回に2失点で逆転を許す。6回に山根佑太(営4)の本塁打で再びリードを奪い、8回には追加点、4-2の白星



チーム一丸となって大混戦を制したヒーローたち

を挙げた。しかし続く3回戦、4回戦は完敗。ここで一旦、チームは立て直しを迫られる。

◆東大戦

①○18-4
②○11-2

初戦は3回に松崎健造(文3)の適時打で先制点を奪うと、4回には打者一巡の猛攻を見せ一挙6点。その後も勢いは止まらず、6回にも7点を挙げ、計23安打で大勝した。2回戦は初めに先制を許すも、3回以降9回まで毎得点の14安打11得点の猛攻を見た。逆転タイムリーの熊谷敬有(コ4)、3安打の寺山寛人(社3)、そして4番笠松悠哉(コ4)にいたっては2本塁打5打点と、存分に立教打線の実力を魅せつけ、二連勝。文句なしの勝ち点1を獲得した。

◆早稲田戦

①○0-1 ③○6-4
②○5-4

初戦は1点を守り切った早稲田に軍配が上がった。2回戦は4-4の同点で迎えた9回、一死一塁から代打に立った大東孝輔(社4)。「練習量チーム1の男」が右翼フェンス直撃のサヨナラ打で貴重な一勝を挙げた。3回戦は6回、熊谷が適時打で一塁走者を生還させると、これを封切りに4連打で5-0と引き離し、勝利を決定づけた。この勝ち点で立教は一気に首位へと躍り出た。

◆明治戦

①○0-3 ③○3-2
②○9-2



早稲田2回戦、代打サヨナラ打を決めた大東

1試合も落とさず勝ち点を取れば自力優勝が決まるという究極のカードで、初戦は無念の完

封負け。敗れると完全に優勝の望みが絶たれる2回戦だったが、3回表に1点を先制した後、山根が真ん中のストロークを完璧に捉えた。3ラン本塁打で試合を決めた。山根は8回にも同日2本目の逆転本塁打で立教応援席を総立ちにさせた。また投げては手塚が今季一の快投を見せる。8イニングを投げ無四死球、三者連続など8つの奪三振ショーム披露。

そして3回戦。先発田中は幾度のピンチを迎えながらも、8回まで108球の全力投球で、ホームを踏ませることはなかった。あと1イニング抑えれば...という9回表。二死二塁から土壇場で同点に追いつかれ、延長12回には勝ち越しの1点を与えてしまふ。しかし今年の立教はこの悪夢を繰り返さなかった。12回裏に満塁の場面で迎えたのは主砲笠松。立教の悲願を乗せた打球が左中間で弾んだ瞬間、サヨナラを決める走者がホームを踏み、ついに宿敵明治を破った。夕暮れの神宮に今季最後の「行け立教健児」がこだまする。

「やることはやった。あとは優勝を待つだけ」



明治3回戦、サヨナラ打を決めた主砲笠松



明治2回戦、3ラン本塁打で試合を決めた山根

◆早慶戦

①早5-8慶
②早12-6慶
③早3-4慶

全てのカードを消化して、立教の勝ち点は4。慶應にも優勝の可能性を残したまま、最終カードの早慶戦を迎えた。初戦は慶應の勝利。まさに「神頼み」で見守った2回戦、早稲田が一勝を決めると、勝率で立教が慶應を上回り、立教35季ぶりの六大学Vが決まった。



前田一男部長(東京六大学野球連盟理事長)から天皇杯を受け取る熊谷主将

平成29年度東京六大学野球春季リーグ勝敗表

	立大	慶大	法大	早大	明大	東大	試合	勝利	敗戦	引分	勝ち点	勝率
①立大	—	△○○●	△○○	●○○	●○○	○○	15	9	4	2	4	.692
②慶大	△●○○	—	△●●	○○○	○○	○○	14	8	4	2	4	.667
③法大	△●●	△○○	—	●●	○○	○○	12	6	4	2	3	.600
④早大	○○●●	●○○	○○	—	●●	○○	12	6	6	0	2	.500
⑤明大	○○●●	●●	●●	○○	—	○○	11	5	6	0	2	.455
⑥東大	●●	●●	●●	●●	●●	—	10	0	10	0	0	.000

【受賞】
◆東京六大学野球春季リーグ戦...ベストナインに投手・田中誠也(コ2)、三塁手・笠松悠哉(コ4)、外野手・山根佑太(営4)

全日本大学野球選手権大会

六大学を制した立教は、続く全日本でも「逆転の立教」とも言われる勝負強さを発揮した。初戦は7回に一挙6点を奪い返し逆転勝利、準々決勝も延長戦の末、劇的な逆転勝利。準決勝では初回に得たわずかに1点のリードを、田中からの完封リレーで死守した。

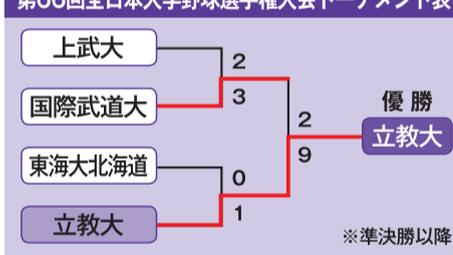
国際武道大との決勝戦。この日神宮には1万2千人の観客とともに、野球部OBの長嶋茂雄氏(昭33経・読売巨人軍終身名誉監督)の姿があった。初回に1点を先制されるが、その裏の攻撃、長嶋氏の登場と時を同じくして今大会最終戦でも打線が爆発した。山根の適時打、さらに大東の3ラン本塁打で5点を挙げ、投げては手塚、中川(コ1)の素晴らしい継投で敵打線を封印。レジェンドの前で立教は大学野球の頂点に立った。



3戦連続の好救援で無失点の中川

【受賞】
◆全日本大学野球選手権大会...最高殊勲選手賞に大東孝輔(社4)、最優秀投手賞に中川颯(コ1)

第66回全日本大学野球選手権大会トーナメント表



(写真・情報提供(1、8面):体育会機関紙「立教スポーツ」編集部)

立教大学野球部OB会会長 横山忠夫(昭48法)

この度の野球部優勝という結果は大変嬉しいことですが、それ以上に誇りに思えることがあり延長12回までもつれた試合に勝てたこと。あの試合で「一丸になる」という難題を乗り越えてくれたと思います。グラウンドにいた選手も、ユニフォームを着ていなかった部員も、「勝つ」という強い心で一つになれた試合だと思えました。これが立教らしい勝ち方だと胸を熱く致しました。これからもOB会は全ての野球部員を応援して参りたいと思います。



徳光和夫(昭38社) 長嶋茂雄先輩と食事を共にさせていた折、フオークで

オリックス・バファローズ 澤田圭佑選手(平29スポ)

六大学、全日本大学選手権優勝おめでとうございます。自分達では成し遂げられなかった優勝を成し遂げられた現役生は少し羨ましいです。秋季リーグ戦では、より厳しい戦いが続くと思いますが、連覇を目指して頑張ってください。



楽天 Eagles 一緒にやっていたメンバーなので素直にすごいなと思います。

西武ライオンズ 田村伊知郎選手(平29スポ)

優勝おめでとうございませう。昨年の最終戦で共に涙を流してくれた後輩たちがグラウンド、スタンド一体となって全員で優勝を掴み取ってくれたことをとても誇りに思っています。4年生にとっては最後となる秋のリーグ戦でもこれまでの練習の成果を存分に発揮して、再び強い立教を見せてください。応援しています。



SEIBU Lions 優勝おめでとうございませう。昨年

野球部優勝パレード 5,000人が優勝を祝う

6月12日(月)、野球部の2大会優勝を祝い、池袋にてパレードが行われた。池袋駅前から大学までのパレードでは、応援団に続いて、オープンカーに乗った前田一男部長や、溝口智成監督が登場。続いて選手たちが通ると沿道からは「おめでとう」の声が飛び交った。パレード後は、タッカーホールにて優勝感謝礼拝、報告会が行われた。



立教通りを埋めつくす多くのファンに手を振る選手たち